

上越

GIGA 通信

2021年1月15日

No.8

編集•発行

学校教育課 情報教育担当

《学習者用クラウド=G Suite for Education の登録状況》

3学期がスタートしましたが、記録的な豪雪で臨時休業となり、子どもたちの様子が心配されるところです。緊急時の備えとなる学習者用クラウドを活用した学習活動も、即スタートとはいきません。今回のGIGA通信では、学習者用クラウド=G Suite for Education の準備状況についてお知らせいたします。

○これまでの準備状況

10月27日 Gpro 発足式、Gpro メンバーによる「G suite」の先行利用開始

11月25日 児童生徒の名簿提出依頼

12月15日 児童生徒13,924人 教員他1,373人計15,297人を登録完了

12月16日 クラスルーム登録のための児童生徒の学級名簿提出依頼

12月25日 教員のログイン情報、個人情報保護に係る教育クラウドで扱う情報、 アプリ運用ポリシーの通知

児童生徒のログイン情報を配付

Oできるようになったこと

1月13日

学校に整備されている学習者用コンピュータ(Windows)で、児童生徒が「G Suite」を使った 学習活動を行うことができます。なお、当面の間、児童生徒のアカウントでは、Gmail や GoogleMeet、Youtube など、コミュニケーション系のアプリを使えないように設定しています。 (詳しくは、12月25日に通知したアプリ運用ポリシーを参照してください)

○まずは Google クラスルームを起点に活用

G suite にログインして、Google クラスルームを開く と、所属する学級が表示されます。事前にいただいた 名簿をもとに、クラウド上にクラスルームを設定済みで す。まずは、そこを起点に情報交換、課題のやりとり を始めてください。

なお、G Suite は、クラウド上にデータ保管用ドライブやアプリケーションが備わっています。必要に応じて、学校外のコンピュータやタブレットからもアクセスすることができます。様々な事案を想定し、教員はもちろん、児童生徒が利用する機会を設定していただきたいと思います。



○今後の取組

1月28日、2月22日に、G suite の活用研修を計画しました。 いずれかの日に各校 1名参加いただき、校内で情報共有をお願いします。

校内研修で G Suite for Education を使いたいという問い合わせがあります。テスト利用のためのアカウントを用意しました。必要に応じて、お問い合わせください。